



POWER EGG2.0 Ver2.8 新機能ご紹介資料

2016年2月
ディサークル株式会社

留意事項：

※この資料は、Ver2.7 からマイナーバージョンアップを適用されるお客様向けの機能紹介です。
Ver2.0～Ver2.7 において強化された機能詳細は記載されていません。

改版履歴

修正日・版	修正箇所・内容
2016/02/02 1.0版	初版 発行
2016/03/11 1.1版	3. 機能毎強化内容（共通） 「ナビビュー：(1)ダイレクトメニューからの処理起動は常に新規ウィンドウ（タブ）起動とする(#15973)」に変更
2016/07/05 1.2版	3. 機能毎強化内容 各機能強化内容に関連した設定画面名を追記 4. バージョンアップ時の留意事項（1） リッチテキストの利用について、デフォルトで半角スペースが挿入される件を追記



1. Ver2.8機能強化のポイント
2. 動作環境について
3. 機能強化内容
4. バージョンアップ時の留意事項
5. その他変更内容



Ver2.8では、以下のポイントにて機能強化を行なっております。

■ Webデータベースの活用範囲をさらに拡大するための機能強化

■ Excelデータ出力機能

- ✓ 高品質な印刷物への対応、データ2次活用の促進

■ APIの新規提供※**SDK API**使用権許諾が必要

- ✓ Excelでも実装可能なREST APIのWebサービスで実装
- ✓ 登録、検索、更新、削除が可能

■ データ更新時にアドオン処理を呼び出す機能を追加※**SDK API**使用権許諾が必要

- ✓ 標準機能だけでは実現できない処理の追加が可能に

■ 従来機能の強化

- ✓ 入力値に応じた編集項目の表示、必須制御
- ✓ 最大フィールド数の拡張、通知条件の追加
- ✓ 登録者以外の操作制限、CSV取込のキー指定

■ お客様要望対応等機能改善

- リッチテキスト内への画像埋め込み
- グループウェア
- ワークフロー

1. Webデータベース（Excel帳票出力）



■ Excel形式での帳票出力が可能

■ 登録データ

PC管理台帳レコード内容表示

編集 削除 戻る 印刷 参照作成 **PC情報出力** <前次>

表示編集画面 新規登録

管理番号	200604-PC			
購入日	2006/03/20 (月)	コンピュータ名	PC0013	
メーカー	N社	機種	VALURSTAR	
管理部門	総務課			
付属品	ディスプレイ、キーボード、マウス			
購入区分	リース			
リース会社	〇〇リース			
リース満了予定日	2012/03/31 (土)			
月額リース料	500円	再リース	<input checked="" type="checkbox"/>	
PC健康診断結果	良好 大石 学 2013/07/01 (月) 15:44			
廃棄日				
<修理履歴>				
依頼日	内容	金額	依頼業者	返却日
2008/10/10 (金)		1,500円	〇×サービス	2008/10/16 (木)
2009/05/01 (金)		5,000円	〇×サービス	2009/05/06 (水)
登録日時	2006/03/22 (水) 17:20	登録者	大石 学	
最終更新日時	2012/12/25 (火) 16:30	最終更新者	日比野 知恵	
PC	PC0013	利用形態	個人	
利用者	大石 学	利用部門	総務課	

ボタン名を設定可能



■ Excelテンプレート

出力(内容表示).xlsx - Microsoft Excel

管理情報

1	PC管理情報			
2		作成者:	\${出力社員}	
3		作成日:	\${出力日時}	
4	管理番号	\${管理番号}		
5				
6	購入日	\${購入日}	コンピュータ名	\${コンピュータ名}
7	メーカー	\${メーカー}	機種	\${機種}
8	管理部門	\${管理部門}		
9	付属品	\${付属品}		
10				
11	購入区分	\${購入区分}		
12	リース会社	\${リース会社}		
13	リース満了予定日	\${リース満了予定日}		
14	月額リース料	\${月額リース料}	再リース	<input type="checkbox"/>



xd_b_1007_新規登録_151118170303993[1].xlsx [保護されたビ...

管理情報

1	PC管理情報			
2		作成者:	大石 学	
3		作成日:	2015/11/18	
4	管理番号	200604-PC		
5				
6	購入日	2006/3/20	コンピュータ名	PC0013
7	メーカー	N社	機種	VALURSTAR
8	管理部門	総務課		
9	付属品	ディスプレイ、キーボード、マウス		
10				
11	購入区分	リース		
12	リース会社	〇〇リース		
13	リース満了予定日	2012/3/31		
14	月額リース料	¥500	再リース	<input checked="" type="checkbox"/>
15				
16	PC健康診断結果	良好 大石 学 2013/07/01 (月) 15:44		
17	廃棄日			
18				
19				
20	<修正履歴>			
21	依頼日	依頼業者	金額	返却日

管理番号 \${管理番号}

購入日 \${購入日}

“\${}”で囲んで
フィールド名を指定

1. Webデータベース（Excel帳票出力）



■ Excel形式での一覧出力も可能

■ 一覧表示

PC管理台帳 一覧表示

戻る CSV出力 **Excel出力** 全て既読にする

更新をチェックしない

一覧 標準

絞り込み 廃棄済みを除く 個人用絞り込み

	管理番号	メーカー	機種	管理部門	購入区分	廃棄日	最終更新日時
表示	200604-PC	N社	VALURSTAR	総務課	リース		2012/12/25 (火) 16:30
表示	200701-PC	F社	DESKPOWER	システム室	リース		2007/03/01 (木) 11:30
表示	201001-PC	N社	VALURSTAR	総務課	リース		2013/04/18 (木) 13:47
表示	201002-PC	N社	VALURSTAR	総務課	リース		2010/03/29 (月) 13:22
表示	201003-PC	N社	VALURSTAR	総務課	リース		2010/03/29 (月) 13:26
表示	201004-PR	その他	レーザープリンタ	総務課	リース		2010/08/27 (金) 19:40
表示	201101-PC	F社	ESPRIMO B531/D	システム室	リース		2011/04/22 (金) 16:37
表示	201102-HDD	その他	USBハードディスク	システム室	消耗品		2011/05/20 (金) 16:23
表示	201103-HDD	その他	USBハードディスク	総務課	消耗品		2011/05/20 (金) 16:24
表示	201104-HDD	その他	外付けハードディスク	システム室	消耗品		2011/05/20 (金) 16:26

ボタン名を設定可能

■ Excelテンプレート

台帳出力(一覧).xlsx - Microsoft Excel

PC管理台帳

No	管理番号	コンピュータ名	メーカー	機種	管理部門	購入区分	リース満了予定日
\$\$ { #, 管理番号, コンピュータ名, メーカー, 機種, 管理部門, 購入区分, リース満了予定日 }							



No	管理番号	コンピュータ名	メーカー	機種	管
\$\$ { #, 管理番号, コンピュータ名, メーカー, 機種, 管理部門, 購入区分, リース満了予定日 }					

出力するフィールド名を
"\$\$ {}"内でカンマ区切りで指定

xdb_1007_標準_151118154625214[1].xlsx - Microsoft Excel

PC管理台帳

No	管理番号	コンピュータ名	メーカー	機種	管理部門	購入区分	リース満了予定日	廃棄日
1	200604-PC	PC0013	N社	VALURSTAR	総務課	リース	2012/3/31	
2	200701-PC	PC0020	F社	DESKPOWER	システム室	リース	2012/2/28	
3	201001-PC	PC0030	N社	VALURSTAR	総務課	リース	2014/3/31	
4	201002-PC	PC0031	N社	VALURSTAR	総務課	リース	2014/3/31	
5	201003-PC	PC0032	N社	VALURSTAR	総務課	リース	2014/3/31	
6	201004-PR	PR0001	その他	レーザープリンタ	総務課	リース	2012/8/31	
7	201101-PC	PC0040	F社	ESPRIMO B531/D	システム室	リース	2015/4/30	
8	201102-HDD	HD0100	その他	USBハードディスク	システム室	消耗品		
9	201103-HDD	HD0110	その他	USBハードディスク	総務課	消耗品		
10	201104-HDD	HD0300	その他	外付けハードディスク	システム室	消耗品		
11	201201-PC	PC0050	N社	VALURSTAR	総務課	リース		
12	201202-PC	PC0051	N社	VALURSTAR	総務課	リース		
13	201203-PC	PC0052	N社	VALURSTAR	総務課	リース		

1. Webデータベース（API新規提供）



- WebDB APIの新規提供により よりきめ細かな基幹連携システムの構築が可能になります。
- Webサービス(REST API)で提供（REST型、データ形式：JSON）
 - Javaや .NET等のプログラミング言語以外に、ExcelなどのVBAスクリプトでも容易に呼び出しが可能
- 認証にはAPIキーを利用
 - APIキー毎に利用可能なAPI,呼び出し可能なIPアドレスを設定しセキュリティを確保することが可能
- 提供されるAPI
 - レコードの検索
 - レコードの登録
 - レコードの更新
 - レコードの削除
 - 添付ファイルのアップロード、ダウンロード

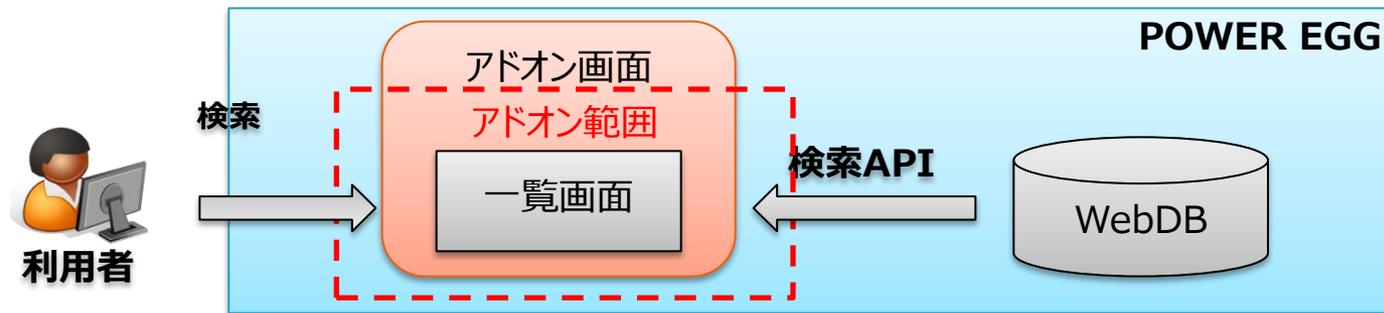
※汎用申請データベースは「レコードの検索」のみ可能です。

1. Webデータベース (API新規提供)

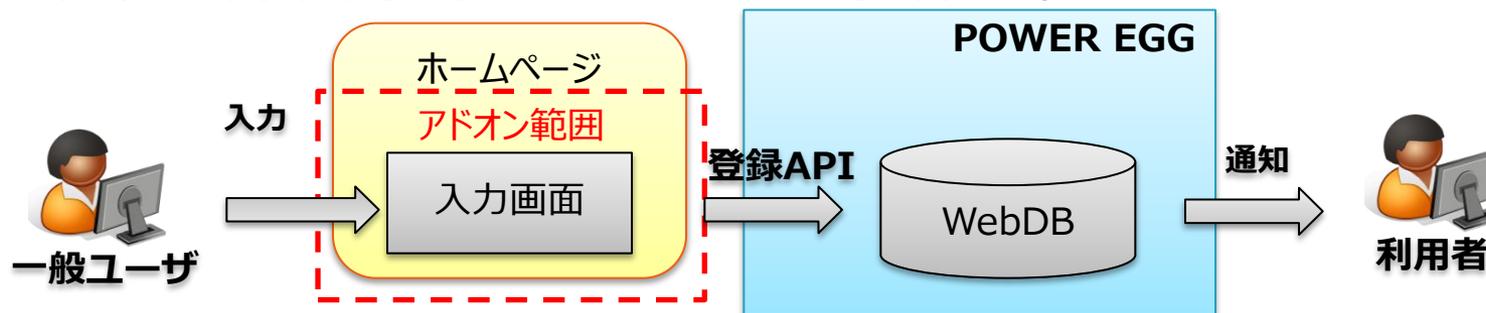


■ 利用シーン

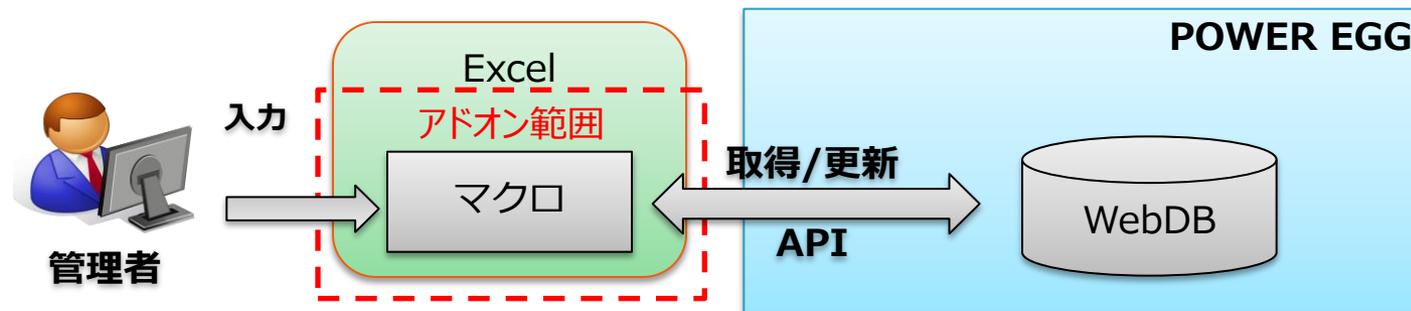
- アドオン画面にてWebデータベースのデータを検索/一覧表示(1レコード複数行表示)



- Webフォーム更新 (例: ホームページからの問い合わせ)



- Excel更新 (例: 複数レコードの一括更新、日報の更新)



1. Webデータベース (API新規提供)



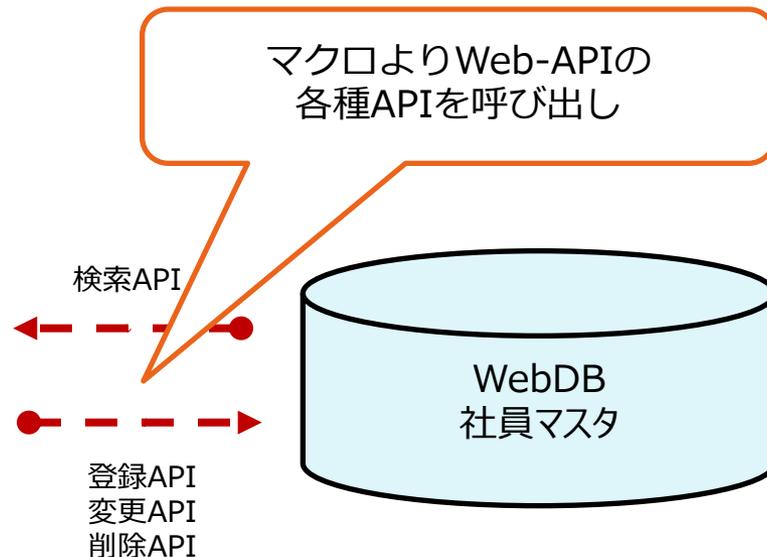
■ Excelとの連携イメージ

■ <データ単一更新>

URL	http://w2k8x64/pe4j
データベース	99.マスタ関連/社員マスタ
API KEY	7706d1ce-01a0-463b-a162-d389cec21eb1

社員名	<input type="text"/>	検索
-----	----------------------	----

社員コード	社員名	性別	内線番号	最終更新日時	登録	削除
1000	大石 学	男	9900	2015/9/14 20:18	変更	削除
1001	大木 明	男		2015/9/14 20:19	変更	削除
1002	今岡	男		2015/10/7 13:22	変更	削除
1003	土井	男		2015/10/7 13:22	変更	削除
1004	日比野	女		2015/10/7 13:23	変更	削除
1005	友野	男		2015/10/7 13:23	変更	削除
1006	梨田	男		2015/10/7 13:23	変更	削除
1007	林	男		2015/10/7 13:23	変更	削除



■ <データ一括更新>

URL	http://w2k8x64/pe4j
データベース	99.マスタ関連/商品マスタ
API KEY	7706d1ce-01a0-463b-a162-d389cec21eb1

メーカー	friend00	検索	更新
------	----------	----	----

商品コード	商品名	価格	備考	最終更新日時	登録	削除
1000	リレンザ	¥1,000		2015/9/15 14:40	変更	
1001	リンデロン®	¥2,000		2015/9/15 16:25	削除	
1002	トランサミン	¥3,000	びこう	2015/9/15 16:29		
1003	タミフル	¥4,000			登録	
1004	グルコザミン	¥5,000			登録	

1. Webデータベース (API新規提供)



■ Excelマクロ例(検索)

```
(General) find
Set objSC = CreateObject("ScriptControl")
objSC.Language = "JScript"
strFunc = "function jsonParse(s) { return eval('(' + s + ')'); }"
objSC.AddCode strFunc
Dim target_url

'# アクセス
target_url = Cells(2, 3) & "/api/rest/v1/xdb/q/records.json"
target_url = target_url + "?database=" + UriEncodeUtf8(Cells(3, 3))
target_url = target_url + "&order=" & UriEncodeUtf8("[{"field": "商品コード", "desc": false}])"
If Cells(6, 3) <> "" Then
    target_url = target_url + "&query=" & UriEncodeUtf8("[{"itemConj": "" and "", "items": [{"field": ""メーカー"}")
End If

Dim sendData
sendData = ""
' GETで飛ばします
Set httpObj = CreateObject("MSXML2.XMLHTTP")
httpObj.Open "GET", target_url, False

Call httpObj.setRequestHeader("X-API-Key", Cells(4, 3))
' キャッシュ対策(常にレスポンスが取得できる状態にする)
Call httpObj.setRequestHeader("If-Modified-Since", "Thu, 01 Jun 1970 00:00:00 GMT")
httpObj.send (sendData)

Debug.Print httpObj.Status
strJSON = httpObj.ResponseText
Debug.Print strJSON

Set objJSON = parseJSON(strJSON)
'# 結果表示
If httpObj.Status = 200 Then
    ActiveSheet.Unprotect Password:="poweregg"
    Range(Cells(9, 1), Cells(109, 8)).ClearContents
    recno = 9
    For Each Record In objJSON("records")
        Cells(recno, 1) = Record.Item("No").Item("value")
        Cells(recno, 2) = Record.Item("商品コード").Item("value")
        Cells(recno, 3) = Record.Item("商品名").Item("value")
        Cells(recno, 4) = Record.Item("価格").Item("value")
        Cells(recno, 5) = Record.Item("備考").Item("value")
        Cells(recno, 6) = Replace(Left(Record.Item("最終更新日時").Item("value"), 19), "T", " ")
```

APIを呼び出すためのURL
を組み立てる

API呼び出し

サーバーからの戻り値
をセルに編集

1. Webデータベース (API新規提供)



■ APIキーの設定 (認証キー発行画面)

Webサービス認証キーの発行

[← 戻る](#) [✎ 変更](#) [✖ 削除](#)

* は必須項目です。

認証キー	f8bea7c4-e10a-486f-a1cd-44d69f20c102
発行者	大石 学
発行日	2015/10/22 (木) 21:29
最終更新者	大石 学
最終更新日	2015/10/22 (木) 21:29

認証名 *	APIテスト用キー ✕
権限	<input checked="" type="checkbox"/> 参照 <input checked="" type="checkbox"/> 追加 <input checked="" type="checkbox"/> 編集 <input checked="" type="checkbox"/> 削除 <input checked="" type="checkbox"/> ファイルアップロード <input checked="" type="checkbox"/> ファイルダウンロード 発行した認証キーが処理できる操作を設定します。
ファイルアップロード最大サイズ *	0 キロバイト 一回のファイルアップロードあたりの最大サイズを指定します。単位はキロバイトです。無制限の場合は「0」を指定してください。
IPアドレス	<input type="text"/> APIの実行を許可するIPアドレスを指定します。複数設定する場合は改行で区切ってください。 空白にすると、すべてのIPアドレスからAPIを実行できます。
処理者 *	マイメンバー 検索して指定 大石 学 ✕ 削除 APIの処理者を設定します。
備考	<input type="text"/>
使用区分	<input checked="" type="radio"/> 使用する <input type="radio"/> 使用しない

認証キー毎に操作制限可能

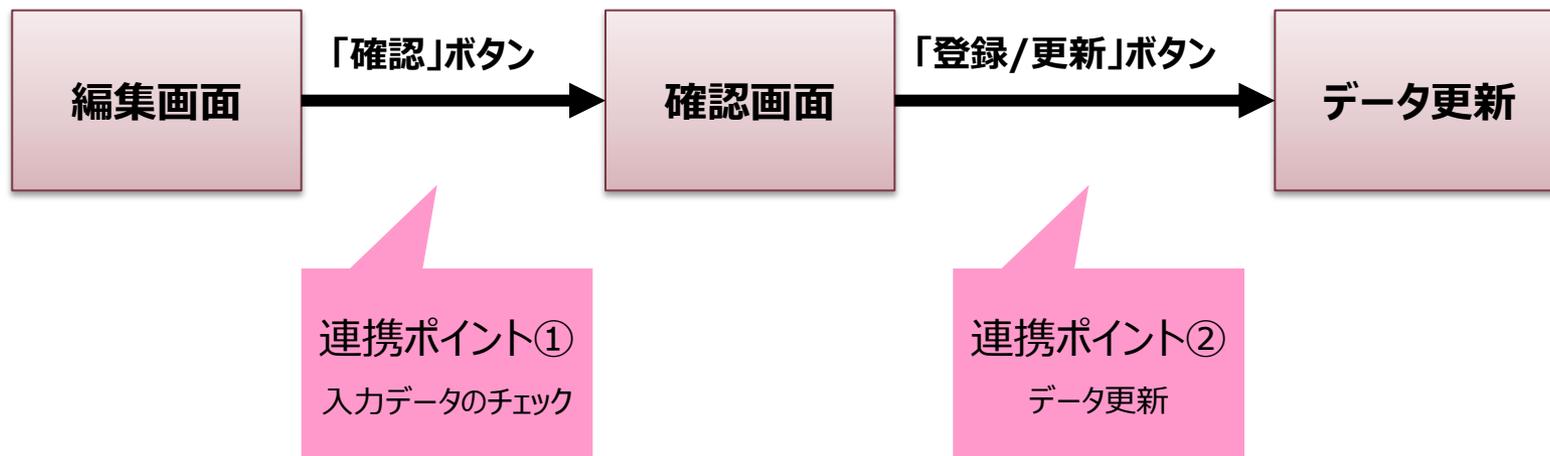
呼び出し元IPアドレスの制限可能

この認証キーを利用した操作の処理者を設定

1. Webデータベース（アドオン処理呼び出し）



- レコード登録・更新・削除時に、アドオン処理を呼び出すことが可能になります。



アドオン処理の呼び出しを①入力データの確認時、②WebDBデータ更新時 それぞれに行うことが可能になります。

連携可能ポイント	連携例
連携ポイント① 入力データのチェック	<ul style="list-style-type: none">標準では行えない項目間の関連チェック外部のデータベースを利用した業務チェック
連携ポイント② データ更新	<ul style="list-style-type: none">外部データベースの同時更新

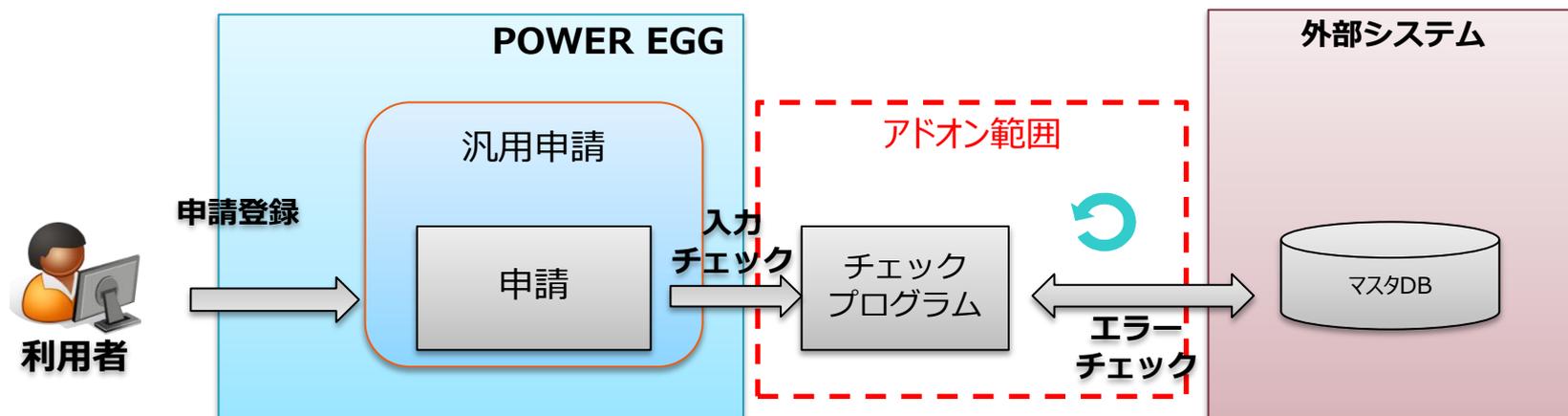
※ アドオンプログラムはURL経由で呼び出され、結果コードをjson形式で返却するように実装する必要があります。

1. Webデータベース（アドオン処理呼び出し）

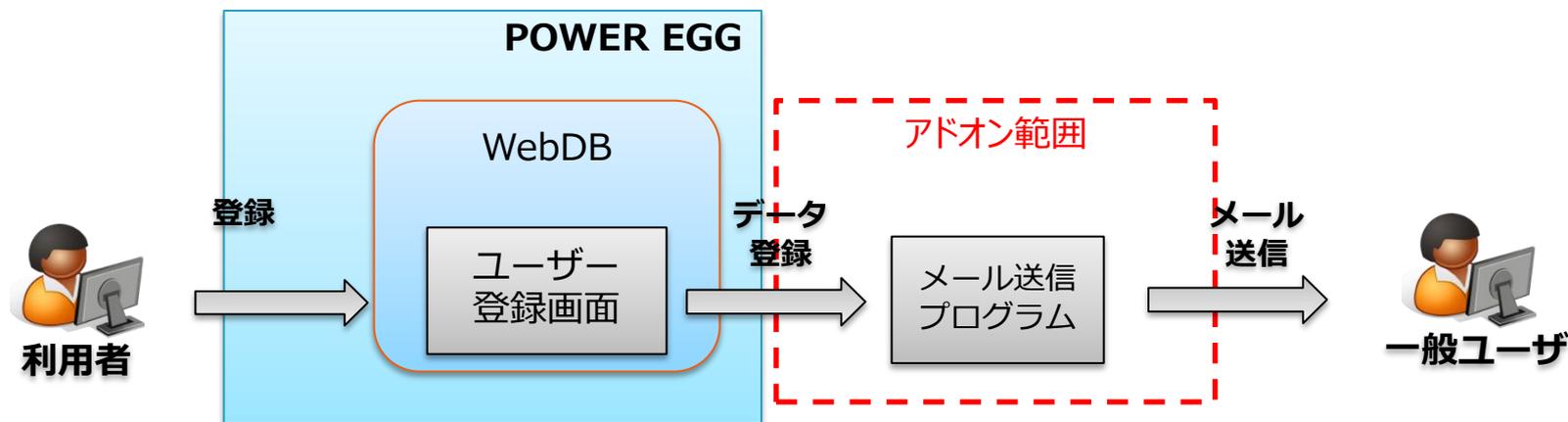


■ 利用シーン

■ 汎用申請外部マスタチェック（例：与信稟議期間限度額チェック）



■ アドオン処理呼び出し（例：一般ユーザーに登録完了メール配信）





■ 外部アドオン処理連携の設定

PC管理台帳DB 外部連携の設定

変更 キャンセル

連携先URL *	<input type="text" value="http://localhost:8080/pe4j/api/rest/v1/ext/record.json?c_result=e&c_me"/> アプリケーションサーバから接続する連携先のURLを指定します。
HTTPヘッダ	<input type="text"/> 接続時に付加するヘッダ情報を指定します。複数指定する場合は改行で区切ってください。
接続タイムアウト	<input type="text" value="5"/> 秒 接続が確立するまでのタイムアウト時間を指定します。無制限の場合は「0」を指定してください。
読込タイムアウト	<input type="text" value="30"/> 秒 接続後、データを取得するまでのタイムアウト時間を指定します。無制限の場合は「0」を指定してください。
連携タイミング	<input checked="" type="checkbox"/> レコードの入力チェック時に実行する <input type="checkbox"/> レコードの登録、変更、削除時に実行する <input type="checkbox"/> スタンプ押下、取消時に実行する
使用区分	<input checked="" type="radio"/> 使用する <input type="radio"/> 使用しない

変更 キャンセル

WebDBの操作時に
呼び出すアドオン
プログラムURLを指定

どの操作を行った時に
呼び出すかを選択

- ・アドオンプログラムに対して、「データベース名」、「操作画面名」、「操作」、「入力データ」を送信します。
- ・アドオンプログラムから返却されたメッセージを画面に表示します。
- ・結果コードが「エラー」の場合はデータ更新は行われません。

1. Webデータベース（アドオン処理呼び出し）



■ 連携イメージ（入力チェック）

PC管理台帳DB レコード登録

購入日が未来日付です。

* は必須項目です。

管理No *	<input type="text" value="99999"/>
コンピュータ名 *	<input type="text" value="PC2015-013"/>
利用者 *	<input type="text" value="大石 学"/> <input type="button" value="削除"/>
管理者 *	<input type="text" value="大石 学"/> <input type="button" value="削除"/>
購入日 *	<input type="text" value="2015/11/14 (土)"/> <input type="button" value="カレンダー"/>

アドオンプログラムから返却されたメッセージ

- Webデータベースの標準機能では実現できない入力データの論理チェックや項目間での複合チェック等を行うことができます。
- 「登録」、「更新」、「削除」時に連携することで、Webデータベースの画面で入力された情報を利用して基幹システムや他のWebデータベースのデータを更新することも可能です。

1. Webデータベース（機能強化）



- 最大フィールド数が200項目から300項目に拡張されます。※システム標準項目を含む
- 入力値に応じた編集項目の表示制御

同じ編集画面でも項目の入力値に応じて入力ブロック単位で表示制御することができるようになります。利用者の入力の混乱や誤入力を抑制することができます。

■ 表示編集画面編集 画面（表示項目制御）

表示制御の判定項目を指定
※編集画面に1項目のみ

判定条件と表示する入力ブロックを選択
判定条件は複数条件指定可能

表示/非表示の判定条件	条件に該当した場合に表示するブロック
条件に該当しない場合	<input type="checkbox"/> リース情報ブロック <input type="checkbox"/> 廃棄日ブロック <input checked="" type="checkbox"/> 全てを選択 <input type="checkbox"/> 選択を解除
リース	リース情報ブロック

■ 購入区分が「リース」

■ 購入区分が「リース」以外

購入区分 * リース 固定資産 消耗品

リース情報ブロック

リース会社
リース満了予定日
月額リース料
再リース

1. Webデータベース（機能強化）



■ 入力値に応じた編集項目の必須制御

同じ編集画面でも項目の入力値に応じて同じ入力ブロック内の項目の必須入力の制御を行うことができます。登録、更新されるデータの精度を高めることができます。

■ 表示編集画面編集 画面（必須項目制御）

必須項目制御 入力した値によって項目の入力必須を制御する

項目 * **再リース**
項目の必須入力を制御する制御元の項目を選択してください。

判定条件

必須項目制御の判定条件	条件に該当した場合に必須入力にする項目
条件に該当しない場合	<input type="checkbox"/> リース会社 <input type="checkbox"/> リース満了予定日 <input type="checkbox"/> 月額リース料 <input checked="" type="checkbox"/> 全てを選択 <input type="checkbox"/> 選択を解除
<input type="radio"/> チェック状態 <input checked="" type="checkbox"/> 条件を追加	リース満了予定日

選択した行を編集 選択した行を削除
※上位のレコードから判定し、最初に該当した条件が適用されます

必須制御の判定項目を指定
※編集画面に1項目のみ

判定条件と必須入力にする項目を選択
※選択できる項目は同じ入力ブロック内の項目に限ります。
判定条件は複数条件指定可能

■ 再リースを未チェック状態

■ 再リースをチェック状態

リース会社	<input type="text"/>	リースの場合、リース契約会社を入力してください。
リース満了予定日	<input type="text"/>	リースの場合、満了予定日を入力してください。
月額リース料	<input type="text"/> 円	リースの場合、月額リース料を入力してください。
再リース	<input type="checkbox"/>	再リースの場合は選択し、月額リース料・満了予定日を更新してください。

リース会社	<input type="text"/>	リースの場合、リース契約会社を入力してください。
リース満了予定日	<input type="text"/>	リースの場合、満了予定日を入力してください。
月額リース料	<input type="text"/> 円	リースの場合、月額リース料を入力してください。
再リース	<input checked="" type="checkbox"/>	再リースの場合は選択し、月額リース料・満了予定日を更新してください。

1. Webデータベース（機能強化）



■ 通知条件の追加

通知条件の指定レコード値に「はじめて条件を満たした場合のみ通知する」が追加されます。
設定により、データ更新時に区分がある状態になった場合や閾値を超えた場合の初回のみ通知することができます。

■ 通知条件設定画面

■ 例

フィールド名	値
リース開始日	2012/2/1
再リース	
利用用途	メールサーバ

データ更新
(再リース)

再リース契約内容確認通知

フィールド名	値
リース開始日	2012/2/1
再リース	✓
利用用途	メールサーバ

データ更新
(利用用途)

通知なし ※従来は通知された

フィールド名	値
リース開始日	2012/2/1
再リース	✓
利用用途	ファイルサーバ

1. Webデータベース（機能強化）



■ 登録者以外の操作制御設定

入力項目の条件に応じて、各種ボタン（[編集]/[削除]/[印刷]/[Excel出力]）の操作を登録者のみ操作可能の制御ができます。データの誤更新や不要なデータ出力を制御することができます。

■ 表示編集画面編集 画面

[編集]/[削除]/[印刷]/[Excel出力]ボタンごとで設定可能

入力項目の条件によって、操作可能、操作不可を設定
※各ボタンの入力項目の条件は1項目のみです
制限された場合のメッセージも編集可能

制限された場合、メッセージが表示され、
ボタンが操作不可(グレーアウト)になります

※汎用申請データベースの場合はボタン（[印刷]/[Excel出力]）のみ制御可能です。

1. Webデータベース（機能強化）



■ CSV取込時の更新キー指定

CSVデータ取込時にレコードの新規登録、更新を判別するキー項目を指定することができます。従来はPOWER EGGで自動採番されるNoのみキー項目でしたが、キー項目を指定できることにより他システムからのCSVデータ連携がよりスムーズに行えます。

■ データベースCSV取込 画面

データベースCSV取込 実行履歴の確認

WebDBデータベースCSV取込

インポート処理

フォルダ *	システム管理	対象のフォルダを選択してください。
データベース名 *	PC管理台帳	データベースを選択してください。
キー項目 *	No	レコードの挿入、更新を判別するキー項目を選択してください。
ZIPファイル *	添付ファイルを追加(計0件) <アップロードしてください>	取込対象のCSVファイルが含まれるZIPファイルを選択してください。
区切文字	置換文字	CSVデータ内に指定した置換文字が存在する場合、半角カンマに置換されます。
改行コード	置換文字	CSVデータ内に指定した置換文字が存在する場合、改行コードに置換されます。
通知	<input type="radio"/> 通知する <input checked="" type="radio"/> 通知しない	CSVデータが通知条件を満たした場合に通知するかしないかを選択してください。
フォロー通知	<input type="radio"/> 通知する <input checked="" type="radio"/> 通知しない	フォローしている利用者に通知するかしないかを選択してください。お客様情報に表示されていない場合は通知されません。
既存レコード削除	<input type="radio"/> 削除する <input checked="" type="radio"/> 削除しない	既存レコードを全件削除するかしないかを選択してください。

CSV取込の際のキー項目を指定できます。但し、選択できるキー項目はフィールドタイプが「文字列（1行）」でかつ「キー項目」と設定されるフィールドのみになります。

1. リッチテキスト内の画像埋め込み

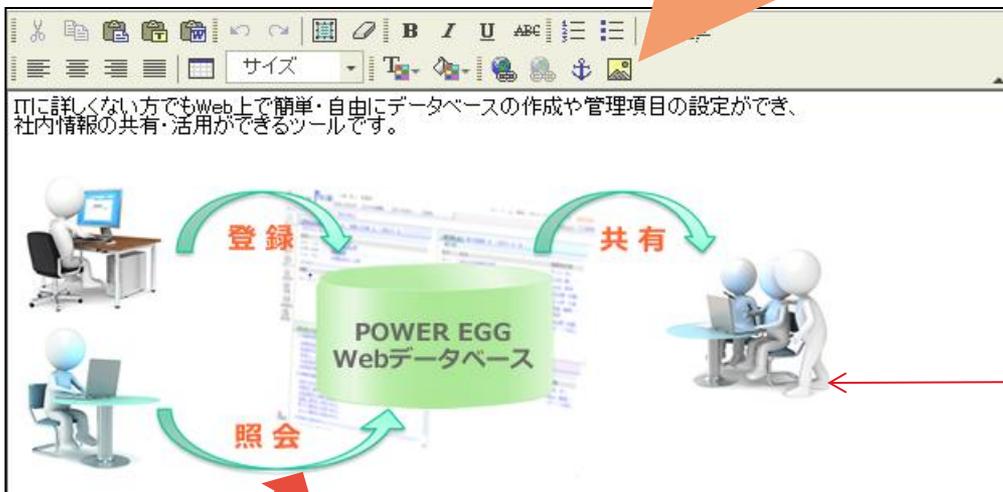


- リッチテキストエディタ内に画像を埋め込み可能
- ドラッグアンドドロップも可能

社内メールなどのリッチテキストエディタに画像を埋め込むことが可能になります。
従来は画像ファイルを添付し、画像は別途開き確認しなければなりませんでした。本文と一緒に画像も確認することができるようになります。

■ リッチテキストエディタ

画像埋め込みのアイコンが追加



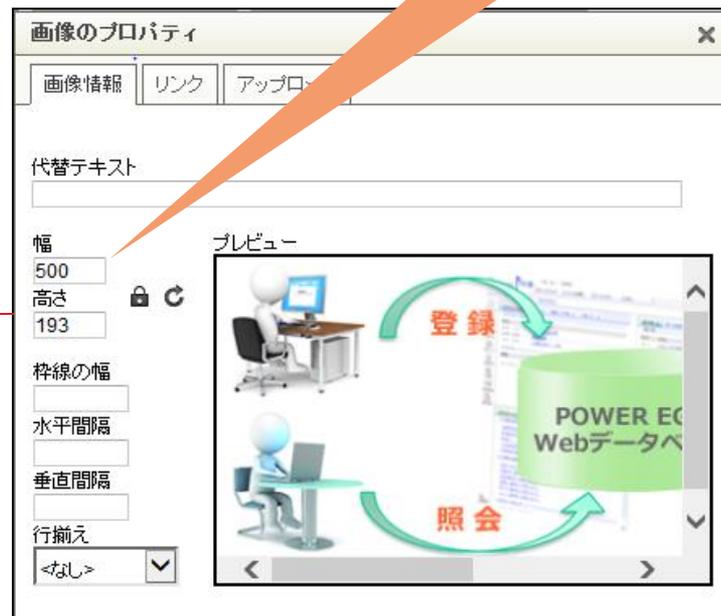
エクスプローラ



エクスプローラからのドラッグアンドドロップも可能
※Firefox, Chromeのみ

画像のプロパティ

サイズの指定、回転など可能



2. 動作環境について



(1) サーバ動作環境 赤字 : Ver2.8で変更のあった箇所です。

サーバOS		2012 R2(64bit) 2012(64bit)	2008 R2(64bit) 2008(64bit)	2008(32bit) ※1 2003(32bit) ※1	Linux (Redhat)
データ ベース	Oracle 12c (12.1.0.2)	○※2	×	×	×
	Oracle 11g R2	○	○	×	○
	Oracle 11g R1※4	○※3	○※3	×	○※3
	Oracle 10g R2	×	×	×	×
AP サーバ	Interstage V11.1	○	○	×	○
	Interstage V9.2	×	○※4	×	○※4
	GlassFish (OSS) ※5	○	○※5	×	×
	Oracle AS10g R3 ※6	×	×	×	×

留意事項

- ※1 : Windows Server 2003(32bit) はOSベンダーのサポート終了。2008(32bit)はPOWER EGGのサポート終了。
- ※2 : Oracleデータベースのインストールは個別でインストールが必要。インストーラでのOracleデータベースインストールは未サポート。
バンドル製品のOracleデータベースは、Oracle 11gR2(11.2.0.4)になります。
- ※3 : Patchセット7+Patch3以上 の適用が必要
- ※4 : マイナーバージョンアップのみサポート（新規インストールは未サポート）
- ※5 : POWER EGG製品DVDに同梱されているGlassFishのみサポート。
動作環境は、Windows Server 2008 R2、2012、2012R2のみ。
- ※6 : AS10gは、2013年9月をもって販売終了、2014年6月をもって、サポート終了しておりますのでご注意ください。
Oracle Application Server をご利用の場合、Interstage Application Server または GlassFish Serverへの切替が必要となります。

※申請フォームデザイン連携オプション動作環境

申請フォームデザイン連携OPの動作環境は以下の通りです。

サーバOS : Windows 2008・2008R2

クライアントOS : Windows Vista SP2/7(32bit)

ブラウザ : IE8をサポート

(IE9以降、Firefox、Chromelは未サポート)

2. 動作環境について



(2) クライアント P C 動作環境

赤字：Ver2.8で変更のあった箇所です。

OS	Windows 10	Windows 8/8.1	Windows 7	Windows Vista	Windows XP	Mac OS X ※1
POWER EGG Ver2.8サポート	○	○	○	○	×	○
PCリマインダー	○※4	○※4	○※4	○※4	×	×

ブラウザ	IE11	IE9/10※8	IE8※8	IE7/6 SP2	FireFox	Chrome
POWER EGG Ver2.8サポート	○ ※ 2 ※ 3	○ ※ 3	○ ※ 3	×	○※5	○※5
リッチテキスト画像埋め込み/表示	○※6	○※6	×	-	○	○
組織図/ファイル添付Javaアプレット ※4	○	○	○	-	○	×
HTML5対応ファイル添付機能	○	○	×	-	○	○

留意事項

※1：10.4以上。対応ブラウザは Firefox のみとなります。

※2：Windows8/8.1の場合、デスクトップUIのInternet Explorerのみサポート。Modern UIのInternet Explorerは未サポート。Microsoft Edgeは未サポート。

※3：IEは、32bit版のみサポート。64bit版は未サポート。

※4：JRE7,8が必要。

※5：Firefox /Chromeは、開発元がサポートするバージョン（最新安定版）のみサポート。

※6：ドラッグ&ドロップによる画像ファイルの埋め込みはできません。

※7：ChromeはJavaプラグインをサポートしていないため、Javaアプレットは起動しません。

※8：IE10以前はマイクロソフト社のサポートが終息しているため、ブラウザに起因する問題が発生した場合に解決できないことがあります。

2. 動作環境について



(3) スマートフォン・携帯電話 動作環境 ※○：動作保証、×：動作保証外 赤字：Ver2.8で変更のあった箇所です。

OS/環境 ※1	Android1.x Android2.x Android3.x	Android4.0 ~5.1	iOS5 iOS6	iOS7 iOS8 iOS9	i-mode Yahoo!ケータイ Ezweb ※5
スマートフォンOP	×	○※4	×	○※4	×
リマインダー	×	○	×	○	×
PC版動作	×	○タブレット ※2※3	×	○iPad ※2※4	×
携帯アクセス	×	○※4	×	○※4	○

留意事項

※1：全てのスマートフォン・タブレットでの動作検証は行っていない為、機種によっては正常に動作しない場合があります。

※2：一部に動作制限があります。詳細は、弊社ホームページの動作環境を参照してください。

※3：ブラウザはChromeが対象です。Android4.1~サポート。

※4：内蔵ブラウザのみサポート

※5：XHTML対応機種に限ります。

3. 機能毎強化内容（共通）



機能	機能強化内容
共通	<p>(1)リッチテキスト内に画像を埋め込みできるようにする(#15956) なお、サポートブラウザはIE9以上/Firefox/Chrome IEはドラッグ&ドロップによる画像貼付は不可。 (設定画面：システム環境の設定(共通操作))</p> <p>(2)社員名を大文字、小文字、半角、全角の区別せずに検索できるようにする(#15745) 対象機能：単一社員選択、複数社員選択、マイメンバー登録、社内メール宛先選択、Webメール連携用宛先選択、スマートフォン版単一社員検索、(管理者機能)組織図作成・変更、社員の登録</p> <p>(3)データ出力時にサーバ上の一時領域が枯渇する場合、エラー表示する(#15156) 対象機能：WebDB出力、WebDB定義出力(データ含む)、汎用申請CSV出力、社内メールローカル保存 サーバの一時領域のディスクサイズが95%以上になる場合、エラーを表示します。</p> <p>(4)ファイルアップロードする際にサーバ上の一時領域が枯渇する場合、エラー表示する(#15175) 対象機能：ファイル添付(ファイル形式/JavaApplet/HTML5)、WEB-API</p> <p>(5)マイメンバー登録時に同一社員選択した場合もシステム設定の「同一社員選択時の動作」の設定に依存するようにする(#15921)</p>
ナビビュー	<p>(1)ダイレクトメニューからの処理起動は常に新規ウィンドウ(タブ)起動とする(#15973)</p>
ブックマーク	<p>(1)ブックマークに追加する場合の初期選択フォルダを最上位フォルダかNaviViewに表示するフォルダか選択、設定できる(#14949) (設定画面：個人設定の共通設定)</p>
リマインダー	<p>(1)リマインダーから起動した画面にナビビューへのリンクを追加する(#15953)</p>

3. 機能毎強化内容（共通）



■ ブックマークに追加する場合の初期選択フォルダ設定（#14949）

ブックマーク追加とNaviViewブックマーク一覧に反映が一度にすることができるようになります。

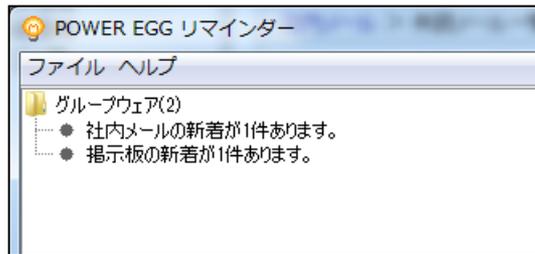
■ 個人設定 - 共通設定

ブックマーク	
ブックマーク追加時の初期表示フォルダ	<input checked="" type="radio"/> ブックマーク <input type="radio"/> NaviView表示フォルダ
	ブックマーク追加画面の初期表示フォルダを指定します。

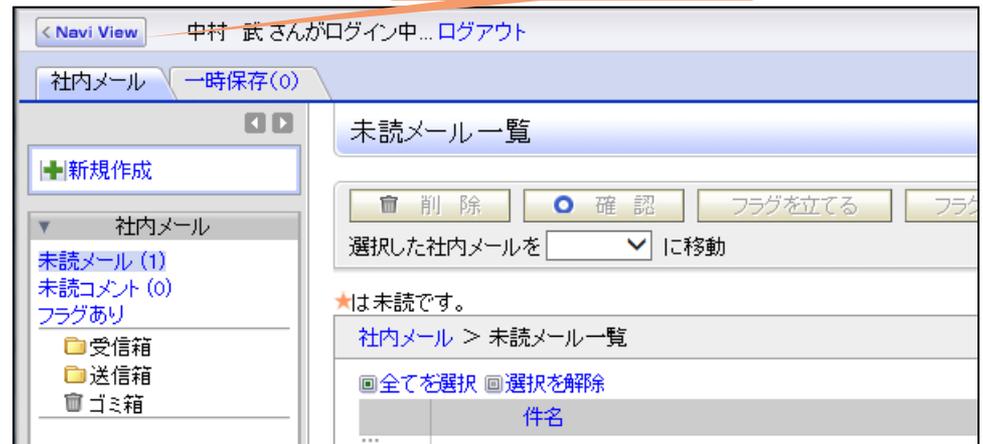
■ リマインダーから起動した画面にナビビューへのリンクを追加(#15953)

PCリマインダーの到着アシストメッセージから該当の処理後、引き続きPOWER EGGの他の処理を継続して利用することができます。

■ PCリマインダー



→
シングルサインオン



NaviViewへのボタンが表示

3. 機能毎強化内容 (WEBデータベース)



機能	機能強化内容
WEBデータベース	(1)Excel出力機能を追加する(#15239) (設定画面：表示編集画面登録、一覧表示画面登録) (2)通知機能に「特定の項目値が変更された時にのみ通知する」条件を追加する(#15746) (3)レコード毎に編集・削除・印刷・Excel出力操作を制限できるように変更する(#15747) (設定画面：表示編集画面登録、操作制限設定) (4)入力した値によって項目の表示/非表示、必須/任意を制御できるように変更する(#15951) (設定画面：表示編集画面登録) (5)フィールドの上限値を200から300に変更する(#15955) (6)参照フィールドを入力したときに参照元の値を (WebDB参照の場合：フラグ、チェックボックス、ラジオボタン、ドロップダウンリスト、外部DB参照の場合：フラグ、ラジオボタン、ドロップダウンリスト) に転送できるようにする(#15958) (7)CSV取込で任意の項目をキーとして追加、更新できるように変更する(#15959) (8)添付ファイルの一括ダウンロード機能を追加する(#15922) (9)「全て確認済みにする」を押下した時にページを跨いだすべての未確認通知をすべて確認状態とする(#15975) (10)一覧表示画面で「カテゴリ表示／合計小計を表示する」とした場合に、合計小計行にも「単位」を表示する(#12009)

3. 機能毎強化内容 (WEBデータベース)



■ 一覧表示画面で合計小計行にも「単位」を表示 (#12009)

■ データベース一覧表示

管理部門	システム室		総務課		合計	
購入日(年で集計) ▲	合計(月額リース料)	レコード数	合計(月額リース料)	レコード数	合計(月額リース料)	レコード数
2006	0円	0	500円	1	500円	1
2007	2,500円	1	0円	0	2,500円	1
2010	0円	0	13,060円	4	13,060円	4
2011	2,800円	3		1	2,800円	4
2012	0円	0		3	0円	3
2015	0円	0		1	0円	1
合計	5,300円	4	13,560円	10	18,860円	14

合計の部分にも単位を表示

3. 機能毎強化内容（スケジュール）



機能	機能強化内容
スケジュール	<p>(1)カレンダーの土日の背景色を消す設定ができる(#14922) (設定画面：システム環境の設定(共通操作)、個人設定の共通設定)</p> <p>(2)スケジュールごとで参加者追加可否を設定でき、参加者を追加することができるようにする(#14939) (設定画面：スケジュール環境の設定)</p> <p>(3)スマートフォンにiCalendar, CALDAV連携するスケジュールデータに、スケジュール区分によって通知属性を設定できるようにする(#15692) (設定画面：個人設定のグループウェア設定)</p> <p>(4)参加状況が不参加の社員もコメントを登録できるようにする(#15957)</p>

3. 機能毎強化内容（スケジュール）



■ カレンダーの土日の背景色を消す設定ができる(#14922)

■ システム設定 - システム環境の設定（共通操作）

土日の背景色表示 表示する 表示しない
 カレンダーの土曜日と日曜日に背景色を表示するかしないか指定します。利用者個人別の設定が行われている場合は個人設定が優先されます。

■ 個人設定 - 共通設定

土日の背景色表示 表示する 表示しない
 カレンダーの土曜日と日曜日に背景色を表示するかしないか指定します。

■ スケジュール、施設予約、日付選択部品

スケジュール一覧(2016/01/11~2016/02/14)

CSV出力 印刷 業務報告書 <前月 今月 翌月>

月	火	水	木	金	土	日
11 先勝 成人の日	12 友引	13 先良	14 仏滅	15 大安	16 赤口	17 先勝 作業
18 友引	19 先良	20 仏滅	21 大安	22 赤口	23 先勝	24 友引

カレンダー

日付
 年月 2016/01 表示 今月 <前月 翌月>

2016年1月					2016年2月						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
				1	2	3	1	2	3	4	5
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26
25	26	27	28	29	30	31	29				

キャンセル

施設予約一覧(2016/01/17~2016/01/23)

<前週 今週 翌週>

全てを選択 選択を解除

日	月	火	水	木	金	土
17 先勝	18 友引	19 先良	20 仏滅	21 大安	22 赤口	23 先勝
<input type="checkbox"/> 第一会議室						

3. 機能毎強化内容 (スケジュール)



■ スケジュールごとで参加者追加可否設定、参加者追加(#14939)

登録者以外の参加者でも追加の招集ができたり、不参加者が代理の参加者を追加することができます。

■ システム設定 - スケジュールの設定 - スケジュール環境の設定

参加者追加 使用する 使用しない
使用する場合の初期値: 許可する 許可しない
スケジュール登録後の参加者追加機能の使用するかしないかを指定します。

■ スケジュール登録画面

予約種別 通常スケジュール パナースケジュール
日時 * 2014/12/04 (木) [日付選択] [時間指定] [終日] [期間を指定]
予定区分 [選択]
件名 * [入力欄] [検索]
+ 入力した件名を登録する
顧客 [顧客を指定]
<選択または直接入力してください>
内容 [テキストエリア]
場所 [入力欄]
公開/非公開 公開 非公開
登録先 * マイメンバー マイグループ | 検索して指定 (計1名)
[大木 明]
 全てを選択 選択を解除 選択した社員を削除
参加者の追加 参加者が社員を追加することを許可する
添付ファイル [添付ファイルを追加(計0件)]
<アップロードしてください>
携帯メール送信 送信する 送信しない

■ 参加者追加ボタン

施設 第二会議室
<前日の予定:2015/12/01 (火)>
<当日の予定:2015/12/02 (水)>
10:00 ~ 12:00 会議 見積検討会
<翌日の予定:2015/12/03 (木)>
コメント (コメントはありません)
コメント
参加状況 (参加: 2名、未確認: 1名)

社員	状況	参加コメント
大木 明	参加	
土井 勤	参加	
今岡 修三	未確認	

+ 参加者追加

3. 機能毎強化内容（スケジュール）



■ iCalendar, CALDAV連携するスケジュールデータにスケジュール区分によって通知属性を設定（#15692）

通知属性を設定することでカレンダー連携したカレンダーアプリのリマインド機能を利用することができます。

■ 個人設定 - グループウェア設定

スケジュール参加回答で確認画面を表示するかは、切りかえ指定します。

iCalendar, CALDAV連携時の通知設定

通知する 通知しない

iCalendar, CALDAV連携用データに通知情報を付加するかどうかを設定します。

通知タイミング:
開始時間

通知を行うタイミングを指定します。スケジュールの開始時刻に対する相対時間です。

通知対象外の予定区分:
(空白)
会議
訪問
社内
来客

通知が必要な予定区分を指定します。

通知を行うタイミングを設定
設定値：
1分前/5分前/10分前/15分前/30分前/1時間前/2時間前

通知属性を設定したくないスケジュール区分も設定できます

3. 機能毎強化内容（社内メール）



機能	機能強化内容
社内メール	<ul style="list-style-type: none">(1)宛先追加したメールが転送メールの場合、宛先追加した社員も転送元メールを照会可能とする(#12805)(2)ポータルへの通知設定を新着とコメントで分ける(#14942)（設定画面：個人設定のグループウェア設定）(3)複数の社内メールをまとめて保存できるようにする(#14943)(4)保存した社内メールの圧縮ファイル内のフォルダ名を社内メールの件名にする(#14944)(5)メールを移動・削除したとき、毎回一覧の先頭ページに戻るのではなく、操作していたページのままにする(#14945)(6)社内メールの一覧画面に部門名を表示可能にする(#15066)（設定画面：社内メール環境の設定）(7)開封確認を「内容表示で確認する」の設定を行っている場合でも複数メールを指定して一括で既読状態にする機能を追加する(#15972)(8)社内メールを削除したユーザを宛先追加可能とする(#15974)

3. 機能毎強化内容（社内メール）



■ ポータルへの通知設定を新着とコメントで分ける(#14942)

従来は社内メールの新着メールと新着コメントのアシストメッセージ表示設定が一緒になっていましたが、新着メールと新着コメントのアシストメッセージの表示設定を分別して設定できます。

■ 個人設定 - グループウェア設定(Ver2.8)

社内メール	
社内メール登録時の携帯メール受信	<input checked="" type="radio"/> 受信する <input type="radio"/> 受信しない 送信者が社内メール登録時に携帯メールに送信すると指定した場合、内容を携帯メールで受信するか。
アシストメッセージ表示	<input checked="" type="checkbox"/> 新着の件数をアシストメッセージに表示する 新着の件数をアシストメッセージに表示する場合は選択します。 <input checked="" type="checkbox"/> コメント通知の件数をアシストメッセージに表示する コメント通知の件数をアシストメッセージに表示する場合は選択します。
フラグありメールをナビビューに表示	<input type="radio"/> 表示する <input checked="" type="radio"/> 表示しない フラグありメールをナビビューに表示するかしないかを指定します。

■ Ver2.7

社内メール	
社内メール登録時の携帯メール受信	<input checked="" type="radio"/> 受信する <input type="radio"/> 受信しない 送信者が社内メール登録時に携帯メールに送信すると指定した場合、内容を携帯メールで受信するか。
アシストメッセージ表示	<input checked="" type="checkbox"/> 新着・コメント通知の件数をアシストメッセージに表示する 新着・コメント通知の件数をアシストメッセージに表示する場合は選択します。
フラグありメールをナビビューに表示	<input type="radio"/> 表示する <input checked="" type="radio"/> 表示しない フラグありメールをナビビューに表示するかしないかを指定します。

■ 社内メールの一覧画面に部門名を表示可能にする(#15066)

社内メールの一覧画面に差出人の名前だけではなく、部門略称名も表示する設定ができます。

■ システム設定 - 社内メールの設定 - 社内メール環境の設定

一覧の差出人に部門名を表示	<input type="radio"/> 表示する <input checked="" type="radio"/> 表示しない 一覧の差出人に部門名を表示するかしないかを指定します。
---------------	--

■ 社内メール一覧

社内メール > 受信箱		
フォルダの整理		
全てを選択 選択を解除		
件名	差出人	受信日
<input type="checkbox"/> Rec★ ご連絡	大石 学 システム室	2008/12/05 (金) 20:19
<input type="checkbox"/> To★ 社外研修の日程について	日比野 知恵 総務部	2008/12/05 (金) 19:03

3. 機能毎強化内容（掲示板 / 作業）



機能	機能強化内容
掲示板	(1)掲示板をNaviViewやブックマークから照会した場合に未読状態にできる「未読にする」ボタンを表示する (#14923) (2)本人が掲示した掲示物であっても管理者以外は掲示物を削除できないようにする(#15451) (設定画面：掲示板の登録)

機能	機能強化内容
作業	(1)作業登録後に依頼元を変更できるようにする(#14941) (2)作業の参照作成で、参照元の顧客と関係者を引き継ぐ(#15971)

3. 機能毎強化内容（施設予約）



機能	機能強化内容
施設予約	(1)施設予約において、社員選択の「マイグループ」のようにグルーピングする(#14940) (設定画面：施設グループの登録)

■ 施設の「施設グループ」機能(#14940)

一緒に予約状況を確認したい施設や備品を個人ごとにグルーピングすることができます。一括した施設や備品の予約状況確認が容易になります。

■ 個人設定 - 施設グループの登録

施設グループの登録

* は必須項目です。

グループ名 * 東京会議室・備品

施設 * マイグループ 検索して指定 (計5件)

- 第一会議室
- 第二会議室
- 第三会議室
- プロジェクター
- プロジェクター(グレー)

全てを選択 選択を解除 選択した施設を削除

備考

+ 追加 変更 クリア

グループ名
<input checked="" type="radio"/> 東京会議室・備品

選択した行を削除

■ 施設予約（空き状況）

空き状況検索

表示期間 *
 < 前週 翌週 >
 < 前日 翌日 >
 2016/01/17 (日)
 ~ 2016/01/17 (日)

全てを選択 選択を解除

	8	9	10	11
<input type="checkbox"/> 第一会議室				
<input type="checkbox"/> 第二会議室				
<input type="checkbox"/> プロジェクター				

全てを選択 選択を解除

施設 * 2016/01/17 (日) 先勝

マイグループ 検索して指定 (計5件)

- 第一会議室
- 第二会議室
- プロジェクター

全選択 選択解除 削除

■ 施設予約

確認 確認せずに登録

* は必須項目です

施設 * マイグループ 検索して指定 (計11件)

- 第一会議室
- 第二会議室
- プロジェクター

全てを選択 選択を解除 選択した施設を削除

日時 * 2016/01/17 (日)

予約区分

3. 機能毎強化内容（ワークフロー）



機能	機能強化内容
ワークフロー	<ul style="list-style-type: none">(1) 決裁ルートの確認（管理者用）画面で、未来発令組織のグループを使ったルート部品「グループ 1 名」の内容を確認できるようにする(#15042)(2) 申請者をルートに設定できるように変更する(#15240)(3) ルート確認画面で申請部門で検索した場合に申請者戻りのルートを表示する(#15252)(4) 起案内容を表示したときにログを記録する(#15269)(5) 案件検索のデフォルト検索条件で「取下げ・保留」の条件を含むか含まないか設定できるようにする(#15449) (設定画面：ワークフローシステム環境の設定)(6) システム設定で最大検索期間を制限する(#15450)（設定画面：ワークフローシステム環境の設定)(7) 決裁後の差戻しが行われた時にも結果通知メールを送信できるようにする(#15732)

3. 機能毎強化内容（ワークフロー）



■ 申請者をルートに設定できる（#15240）

ルートの最後に申請者を挿入する「戻り」以外にルートの設定でフロー途中に「申請者」を登録することができることで柔軟なルート設定が可能になります。

■ システム設定 - 決裁ルートの設定 - ルートの作成

順序	種別	詳細	権限			
1	組織図	～レベル2	回覧	変更	削除	

種別 (最後に挿入) 組織図 ルート部品 合議組織 申請者の所属部門全員 申請者

レベル 1 まで 審議

部門が存在しない場合、上位部門を追加

ルート種別及びその明細を選択してください。組織図は、階層と権限を設定します。開始レベルを指定すると、指定したレベルよりルートが生成されます。ルート部品、合議組織を使用する場合は、あらかじめ「ルート部品の登録」、「合議組織の登録」で作成されている必要があります。申請者の所属部門全員を選択すると、申請者を除く申請者の部門全員を回付されます。

+ 挿入 キャンセル

■ 案件検索のデフォルト検索条件に「取下げ・保留」の有無を設定（#15449）

案件検索のデフォルト検索条件から「取下げ・保留」を外すことができることで、不要な案件以外から検索することができ利便性が向上します。

■ システム設定 - 決裁ルートの設定 - ワークフローシステム環境の設定

取下げ・保留チェックボックス

選択済にする
 選択済にしない

案件検索画面の取下げ・保留チェックボックスの初期選択状態を設定します。

■ 案件検索

キーワード

添付ファイルを検索

状況

決裁・完了
 審議・回覧中
 取下げ・保留
 差戻・不認

申請案件表示

申請案件のみ表示

デフォルトでチェックが外れる

3. 機能毎強化内容（汎用申請）



機能	機能強化内容
汎用申請	(1)申請後に取下げたデータを削除したときはログを記録する(#15425) (2)汎用申請データベースを「申請番号」「件名」「決裁日」「決裁者」で検索できるように変更する(#15954)

3. 機能毎強化内容（汎用申請）



- 汎用申請データベースを「申請番号」「件名」「決裁日」「決裁者」で検索できる（#15954）

汎用申請データベースにてワークフローの標準項目で検索できることにより、活用範囲が拡大する。通知条件の項目としても設定することができ、決裁日から起算して処理を促す通知なども実現できるようになります。

■ 汎用申請データベース - 詳細検索画面

検索 戻る 絞り込み条件 一時保存は除く

*は必須項目です。

▶絞り込み条件を表示

条件を追加

項目*	申請件名
条件*	互信
	を含む

+ 追加 変更 クリア

すべての条件を満たす いずれかの条件を満たす

項目	条件	
<input type="radio"/> 申請番号	R2015-	で始まる
<input type="radio"/> 決裁日	今月	と同じ

▶個人用絞り込み条件を使用
▶現在表示している絞り込み条件を保存

■ 汎用申請データベース - 通知設定

通知名* 決裁後半年通知

通知条件 指定レコード値

はじめて条件を満たした場合のみ通知する
追記入力時、変更前は条件を満たさない、変更後に条件を満たす場合に通知する場合にチェックしてください。（申請入力時はこの設定は無視されます）

すべての条件を満たす いずれかの条件を満たす

項目	条件	
<input type="radio"/> 決裁日	今日から6ヶ月前	と同じ

+ 条件を追加

選択した行を編集 選択した行を削除

3. 機能毎強化内容（その他）



機能	機能強化内容
スマートフォンオプション	(1)iPhone, iPadでスマートフォンサイトをブックマークしたときにPOWER EGGのアイコンが利用されるようにする(#15469) (2)スマートフォン版向けの外部システムへのシングルサインオン機能の追加(#14620)

機能	機能強化内容
システム管理	(1)ユーザーのログイン状況を把握するため、社員ライセンスのエクスポートで「最終ログイン日時」を出力する(#14948) (2)プロキシ・ロードバランサ経由でアクセスされたときのログにクライアントPCのIPアドレスを記録できるようにする(#15076) (3)バッチ実行履歴において特定の処理の履歴を検索できるようにする(#15629) (4)アシストメッセージCSV取込み実行時、取込み対象が無い場合は異常終了ではなく正常終了にする(#14947)

機能	機能強化内容
SDK API	(1)WEBデータベースのWebサービス(REST API)(JSON形式)追加 API種類：レコードの検索/登録/更新/削除/添付ファイルのアップロード、ダウンロード(#15077) (2)レコードのチェック、更新処理を外部プログラム(アドオン)で実装できるようにする(#15748) (3)Webサービス版 社内メール送信APIの追加(#15200)



■ リッチテキストを利用する際の留意事項

<画像の埋め込みについて>

- Internet Explorer8は埋め込み処理、埋め込まれた画像は表示できません。
- 大量の画像を埋め込むとリッチテキスト入力域のレスポンスが悪くなる場合があります。
- 1回で埋め込みできる画像に容量制限があります。(容量制限の設定は可能)
 - ✓ サイズ制限：最大 1,024キロバイト
 - ✓ リッチテキスト全体のサイズ制限：最大5MB

※文字属性やエンコードされた文字列を含むため、実際に入力した内容よりもサイズは大きくなります。

- 埋め込み可能なファイルは「jpg」「jpeg」「gif」「png」になります。

<その他>

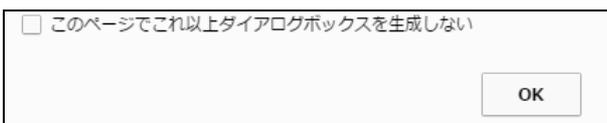
- 入力画面起動時にデフォルトで半角スペースが1文字挿入されます。

■ FirefoxまたはGoogle Chromeを利用する際の留意事項

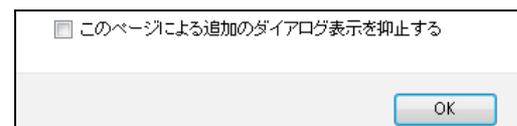
- Firefox及びGoogle Chromeには同じページで同じダイアログが2回以上表示された場合に抑制する機能があります。リッチテキストエディタ利用時にこのダイアログ表示の抑制をしてしまうと、リッチテキストの画像埋め込み処理ができなくなります。

ダイアログ表示の抑制を行ってしまった場合は、ブラウザを終了し再起動してください。

■ Firefox



■ Chrome



■ Firefoxを利用する際の留意事項

- Firefoxに内蔵されているPDFビューアに不具合があり、ファイル管理拡張オプションで印刷禁止/コピー・編集禁止を指定しても有効になりません。
 - ✓ Firefoxバグ番号：792816



■ 関連情報URLに関する留意事項

■ 機能ごとで不統一であった関連情報URLの入力チェックを統一

- ✓ 対象機能： 関連情報URL、汎用申請及びそのCSV取込、WebDB及びそのCSV取込、ブックマーク
- ✓ チェック仕様："http://","https://","/","¥¥","<アルファベット1文字>:"で始まるURL

■ 汎用申請データベースのシステム標準項目追加(#15954)の留意事項

■ システム標準項目として、「決裁者」、「決裁日」、「申請番号」、「申請件名」が増えます。それに伴い、同一フィールド名を利用している場合、バージョンアップ時にフィールド名が変更されます。

- ✓ 重複したフィールド名が存在する場合、"(1)"が自動的に付与されフィールド名が変更されます。
- ✓ 例) 決裁者 → 決裁者(1)

■ スケジュール参加者機能追加(#14939)の留意事項

■ 既存のスケジュールデータは、参加者追加できません。バージョンアップ後、新規に登録したスケジュールより設定可能、追加可能です。

■ 社内メールの転送元メールを照会可能とする(#12805)の留意事項

■ バージョンアップ前に転送メールが宛先追加された社内メールは照会できません。バージョンアップ後に転送メールに宛先追加された場合照会ができます。

5. その他変更内容



機能強化内容以外に不具合対応や軽微な機能変更によりVer2.7から動作に影響があるものについて記載します。

機能	不具合・変更の概要	動作への影響
全般	画面から可能な設定変更はすべて再起動不要にしてほしい (#15358)	Webサーバ複数台で運用している環境や複数のJavaプロセスで運用している環境の場合、以下の設定項目はすべてのサーバに設定変更内容を反映するにはWebサーバ毎に直接アクセスして設定したり、POWER EGGを再起動したりする必要がありました。今回の修正により、設定画面で一度[設定]ボタンを押した後、誰か1人でもユーザがログイン操作を行ったタイミングで最新の設定内容を読み込み直し、設定変更内容が反映されるようになります。 <該当設定項目> システム環境の設定 ◇共通操作 添付ファイル最大サイズ「その他」、html5ファイル添付の使用 ファイル添付アプレットの使用 ◇ログイン・パスワード環境 シングルサインオン時に表示する画面 ◇ナビビュー環境 ログファイルのURL、ロゴのタイトル文字列、ロゴのリンク先
ポータル	JSPコンテンツのURL指定方法のガイダンスが分かりにくい。また、JSPコンテンツの場合に「確認」ボタンが正しく機能しない (#15515)	JSPコンテンツのURL指定方法の説明が分かりにくく、正しく設定しても「確認」ボタンでエラーになっていました。但し、URLの指定方法はアプリケーションルート(/pe4j)からのパスになります。
NaviView	アシストメッセージの決裁承認依頼などの分類帯を強制的に開いた状態で表示することができるようになる (#14921)	従来は端末・ブラウザごとでログアウト後もアシストメッセージの分類帯の開閉状態を保持していましたが、ログイン直後は常に分類帯が開いた状態で表示されるようになります。ログイン後の開閉状態はログイン中は保持されます。

5. その他変更内容



機能	不具合・変更の概要	動作への影響
共通部品	リッチテキストに混入している<form>タグを除去する (#15297)	リッチテキストエディタにWebページやOfficeドキュメントなどからコピー&ペーストにより情報が入力された場合に<form>タグが混入していた場合は自動的に除去されます。 ※WebページやOfficeドキュメントなどテキスト以外の情報の貼り付けは未サポートの動作となります。
共通部品	社員選択の「条件を指定して検索」の検索結果が意図した並び順でない(#14858)	検索結果の社員一覧は、会社ID,部門表示順序,役職順序,社員フリガナでソートされます。
共通部品	添付ファイルのサイズチェックはリクエストのサイズではなく、<INPUT type="file">の合計サイズでチェックするように変更 (#16253)	添付ファイルのファイルサイズの合計サイズでチェックされるようになります。従来は添付ファイルを含むフォームデータのサイズにてチェックされていました。
スケジュール	スケジュール環境の設定で「受付への連絡事項」を利用しないに設定してもスマートフォンのスケジュール登録画面に「受付への連絡」入力欄が表示される(#14856)	「受付への連絡事項」の利用有無に応じて、スマートフォンのスケジュール登録画面の「受付への連絡」入力欄が表示、非表示となります。
スケジュール	スケジュールからの施設予約時、繰り返し期限を1年先の日付を指定されてもチェックされない(#14925)	スケジュールからの施設予約時も繰り返し期限は1年後の日付までになります。
スケジュール	スケジュールのコメント登録可/不可がWeb版,スマートフォンオプション/携帯アクセス版で異なる(#15923)	第三者によるコメント登録を許可しない場合でもWeb版、スマートフォン版、携帯アクセス版において秘書は秘書対象者のスケジュールにコメント登録できるようになります。従来は、同一設定においてスマートフォンオプション、携帯アクセス版では秘書でもコメント登録できませんでした。
スケジュール	1週間画面で中見出しが表示されない(#16187)	1週間表示で10人ごとに時刻の中見出しが表示されるようになります。

5. その他変更内容



機能	不具合・変更の概要	動作への影響
作業	コメントの未読マーク★が既読のコメントにもつく場合がある (#14956)	作業参加者が追加された場合、作業参加者として追加される前に登録されていたコメントに未読コメントが付きます。その後新しいコメントが登録された場合新しいコメントだけに未読アイコンが付きます。 従来は、作業参加者として追加される前に登録されていたコメントには未読アイコンは付かず、その後新しいコメントが登録された場合作業参加者として追加される前のコメントにも未読アイコンが付きます。
作業	自分宛ての作業で関係者を指定した場合、「依頼中作業がX件あります」のアシストメッセージが表示されてしまう (#15895)	自分で登録した自分宛の作業については「本日期限の依頼中作業がX件あります」と表示させません。 従来は、自分で登録した自分宛の作業に関係者を追加すると「本日期限の依頼中作業がX件あります」と表示されます。
社内メール	社内メールの内容表示画面で確認や取下げが行えなくなる (#14824)	一覧画面で取下げ可能になります。また、ゴミ箱アイコンがかわります。
社内メール	宛先追加を繰り返すと無制限に宛先を増やすことが出来てしまい、結果、内容表示画面が開かなくなる (#15700)	宛先追加においても宛先の上限值(300)でチェックされます。
掲示板	スマートフォンオプションで横が画面に収まりきらないコンテンツを表示したとき自動縮小されてしまう (#14879)	スマートフォンオプションで横が画面に収まりきらないコンテンツを表示したとき、パッチ適用前はすべてが収まるように自動縮小表示されていましたが、適用後自動で縮小されないようになります。
掲示板	掲示板一覧で「全て既読にする」BTをクリックすると、一覧に表示されていない未掲載状態の掲示物まで既読状態になってしまう (#14918)	掲載状態の掲示物のみ既読になります。
掲示板	未掲載状態の掲示物を関連情報URLから開くことができてしまう。 (#14919)	関連情報URLのリンクから掲示板の掲載内容表示画面を開く際、未掲載状態（掲示期間開始日がまだ来ていない）掲載の場合は『掲示期間開始日前のため、情報を参照できません。』と表示され、参照できなくなります。
掲示板	関連情報URLから掲示物の内容表示画面を開いた時、既読状態にならない (#14920)	関連情報URLから掲示内容を表示した際も既読状態になります。

5. その他変更内容



機能	不具合・変更の概要	動作への影響
WebDB	CSV取込を行うと登録済みの複数社員選択フィールドの値が消える(#15501)	登録済みの複数社員選択フィールドを含まないCSVファイルを取り込みレコードを更新すると、登録済みの複数社員選択フィールドの値がクリアされなくなります。
WebDB	イメージ項目でファイルの拡張子がチェックされない(#16181)	正しく拡張子 (jpg/png/gif) でチェックされるようになります。
WebDB	印刷画面でコメントを非表示にしても「コメント」という見出しが印刷される(#16298)	印刷画面でコメントを非表示にした場合、「コメント」見出しも印刷されません。 従来は、「コメント」見出しが印刷されていました。
WebDB	キーワードで検索する時に[全]アンダーライン文字にはSQLエスケープされていない(#11749)	Oracle 11gR2(R11.2.0.1)の場合、(全角アンダースコア) の検索はできません。
WebDB	「自動採番」項目に開始番号を「0」を指定した場合に正しく採番されない(#12136)	自動採番の開始番号に「0」は指定できなくなります。連番開始は1からとなります。
WebDB	WebDB参照コード入力において、入力したキーのレコードがあっても転送元の項目がNullだったらレコードがない場合と同じエラーとなる(#14688)	転送元の値がNullであってもレコード選択できるようになります。 対象：WebDB参照項目、WebDB参照コード入力、DB参照コード入力、DB参照項目 従来は、転送元の値がNullの場合「該当するデータはありませんでした」とエラー表示されていました。
WebDB	CSV取込で文字列複数行のデータに改行だけの行が含まれる場合、改行が削除される。(#14844)	文字列複数行のデータに含まれる改行のみの行は削除されなくなります。
WebDB	汎用申請データベースでの自動計算項目で計算結果が小数の場合、端数処理の結果が不正(#14857)	自動計算項目の少数点以下の桁数が0で計算結果が小数になる場合の計算が不正な場合があり、それを修正しました。 例) 自動計算項目：入力桁数(10),小数点以下(0),計算(a*b*0.01) a=8,b=119の場合、結果が1と表示されていた。正しくは、10

5. その他変更内容



機能	不具合・変更の概要	動作への影響
WebDB	複数のユーザーにおいて同じタイミング(秒まで一致) でCSV出力を実行すると一覧と違うCSVが出力される(#14884)	CSV出力時のファイル名の命名規則が変わります。 従来：xdb_<データベース名>_yyMMddHHmmssSSS.zip 変更：xdb_<ログイン社員ID>_<データベース名>_yyMMddHHmmssSSS.zip
WebDB	汎用申請CSV取込みで数値項目に数値ではない項目を転送しようとした場合はエラーにする (Ver2.7まではNullで更新)(#16110)	CSV取込で数値項目に数値以外の値を取り込もうとするとエラーになります。 従来は、エラーにならず数値項目にNullで更新されていました。
WebDB	ドロップダウンの選択項目は空行を複数登録できないようにする (#16144)	ドロップダウン形式の選択項目に複数の空行が登録できなくなります。
WebDB	汎用申請CSV取込で転送先項目の表示区分 = 表示用なのに、値が転送されている(#16252)	汎用申請CSV取込時に表示用で設定された転送先項目には値が転送されなくなります。画面からの入力と同じ動作になります。 従来は、表示用に設定された転送先項目に値が転送されていました。
WebDB	WebDB及び汎用申請CSV取込で入力桁数のチェックがUTF-8で行われていないフィールドがある(#16287)	SJISエンコードされたCSVファイルを取込む際の入力桁数チェックが正しくチェックされておらず桁数オーバーする場合があります。 修正したフィールドタイプは、文字列 (1行)、文字列 (複数行)、リッチテキスト、WebDB間連携、WebDB参照コード、DB参照コードです。

5. その他変更内容



機能	不具合・変更の概要	動作への影響
ワークフロー	ワークフローコメント通知の内容表示を[次>]リンクですすめると、改ページ設定件数のところで正しく次の案件に遷移しない場合がある(#14883)	コメント通知一覧から起案内容を開き、[次>]リンクで未読コメントありの案件を順に確認済みにした後、確認済みの案件へは[<前]リンクで遷移できなくなります。
ワークフロー	代行依頼中に代行処理された案件の件数が多いとタイムアウトエラーが発生する(#7321)	前回依頼時の承認状況の表示は、すべて表示から申請日の最新100件のみに変更になります。それ以上の代行承認状況を確認する場合は、案件照会で確認することができます。
ワークフロー	代理申請の際、マイルートを保存すると、ログイン社員ではなく申請者のマイルートとして保存される(#14901)	汎用申請で代理申請を行う際、申請時のルート変更画面でマイルートを保存すると、パッチ適用前は「申請者」のマイルートとして登録されていましたが、パッチ適用後ログイン社員（代理社員）のマイルートとして保存されます。
ワークフロー	部門数が多い環境(4,000部門)で「ルート確認リスト」を会社のみを指定して実行するとOutOfMemoryErrorが発生する(#14759)	ルート確認リストの出力実行時、指定した出力条件により、対象申請種別×対象申請部門の数が25,000通り（上限値）を超える場合は、エラーメッセージが表示され出力制限されます。
ワークフロー	起案内容表示時、スタイルシートの無いOracle, SQL版互換の申請データの起案内容を表示したとき「スマートフォンに対応していないため参照できません。」のメッセージが表示されない(#15583)	スマートフォンでOracle,SQL版互換の申請データを参照した際に「スマートフォンに対応していないため参照できません。」と表示されます。従来は起案内容欄に何も表示されませんでした。

5. その他変更内容



機能	不具合・変更の概要	動作への影響
汎用申請	汎用申請CSV取込においてWebDB参照で日付時刻、日付、年月項目からテキスト項目(文字列1行、文字列複数行、リッチテキスト)に転送する際のデータ書式が不正(#16292)	汎用申請CSV取込時にWebDB参照で日付、日付時刻、年月項目をテキスト項目に転送する際に下記のようにデータ書式が変更となります。 日付：2016/01/28 (従来)2016-01-28 (Ver2.8)2016/01/28 日付時刻：2016/01/28 11:22 (従来)2016-01-28 11:22:00.0 (Ver2.8) 2016/01/28 11:22 年月：2016/01 (従来)2016-01 (Ver2.8) 2016/01
汎用申請	汎用申請で申請者によるルート変更・追加を許可しない設定ができない(#14958)	汎用申請の申請事項の登録画面に「ルート変更」項目が追加され、申請時のルート変更を許可するかしないか(可能/不可)を設定できるようになります。
汎用申請	汎用申請CSV取込 DB参照項目、DB参照コード入力、WebDB参照項目、WebDB参照コード入力での転送について、取り込んだ項目の値がNullの場合は外部DB、WebDBの取得および項目転送は行わない(#16205)	従来は、汎用申請CSV取込で取り込む参照項目の値がNullの場合に参照項目のデータにNull、転送先項目にNullが設定されていました。そのため、複数の参照項目があり転送先が重複していた場合編集画面での項目並び順で最後になる参照項目の転送が有効になり転送先にNullが設定されることがありました。参照項目の値がNullの場合には参照項目のデータ並びに転送先項目には値が転送されなくなります。
汎用申請	複数のWebDB参照コード入力の転送先項目として設定されていた場合は転送先項目の値がNullの場合のみ転送を行うようにし編集画面での項目並び順に転送を行う(#15947)	従来は、複数のWebDB参照コード入力の転送先項目として設定された項目に並び順に応じて転送先項目に値を順番に更新されていました。そのため、最後尾のWebDB参照コード入力に対する値が転送先項目に転送されました。今回より、転送先項目の値がNullのときのみ値を転送されます。並び順の上位で値が転送された場合、それ以降の転送は行われなくなります。

5. その他変更内容



機能	不具合・変更の概要	動作への影響
汎用申請	汎用申請CSV取込 WebDB参照項目、WebDB参照コード入力について転送が行われていない(#16220)	汎用申請CSV取込時にWebDB参照項目、WebDB参照コード入力項目の値に対する転送先に値がセットされるようになります。 従来は、外部DB参照項目、外部DB参照コード入力項目の値に対する転送先への値の反映は行われていましたが、WebDB参照項目、WebDB参照コード入力項目に対する転送は行われておりませんでした。
汎用申請	汎用申請 WebDB参照コード入力でデフォルト値を設定するか該当レコードはあるが名称項目の値がNullの時、画面に「null」と表示される(#16274)	デフォルト値が設定されたWebDB参照コード入力に対して名称項目にて定義されているコラムの値がNullの場合は名称欄は何も表示されなくなります。 従来は、IEで同様の操作をした場合名称欄に「null」と表示されておりました。
顧客管理	顧客ポータル画面の左ペインのリンクが多い場合に下部のリンクがクリックできなくなる(#16071)	顧客ポータルの左ペインにあるナビゲーション領域に画面内に納まらないリンクが設定された場合、スクロールしてもフローティングしないようになります。 従来は、スクロールに応じてナビゲーション領域がフローティングして常に表示されて画面に納まらない下部のリンクを選択できませんでした。
営業支援	顧客一覧の検索条件(企業名、部署名、担当者名)に50バイトを超える文字を入力できない(#16300)	検索条件の最大文字列は255バイトまでに拡張されます。
システム管理	削除処理のログに操作したユーザの会社、氏名を出力する(#14479)	データ削除の操作ログにデータ削除操作を行ったユーザーの会社、氏名が出力されます。メッセージコードは変わりません。
システム管理	ログインパスワードの文字列チェックで、「@」が「記号」として判定されない(#15563)	利用できる文字は ! # \$ % & () * + - . / : ; < = > ? [] ^ _ { } ~ @ ` ¥ の29文字です。

5. その他変更内容



機能	不具合・変更の概要	動作への影響
携帯アクセス	アシストメッセージの権限が無い場合はログイン直後アシストメッセージを表示しない(#14978)	携帯アクセスのアシストメッセージに権限がない場合にはログイン直後メニュー一覧に遷移します。 従来は、アシストメッセージに権限がなくてもログイン直後アシストメッセージが表示されていました。
スマートフォン	iPhone5(iOS8)ではスマートフォンオプションのログイン画面でフォーカスがユーザIDからパスワードに移る(#14861)	iPhone5でスマートフォンオプションのログイン画面でユーザーIDにフォーカスすると、ユーザーIDの入力ができます。 従来、iPhone5でスマートフォンオプションのログイン画面を起動するしユーザーIDにフォーカスを合わせると自動的にパスワードのテキストボックスに移動していました。
MIU	(社員所属のセットアップ) 取込処理における同一社員について異なる外部連携社員コードが指定されている時のチェックが不十分(#15083)	MIUの社員所属のセットアップにて、複数所属を持つユーザのデータを取り込む場合、「外部連携社員コード1」「外部連携社員コード2」は、一部所属で値が未指定の場合でもそのままCSV取り込みされていましたが、適用後は同一ユーザの場合はすべての所属データで「外部連携社員コード1」「外部連携社員コード2」はそれぞれ同じ値を指定することが必要となります。所属によって異なる値が指定されていた場合や一部未指定のデータがある場合は、チェックエラーとなり異常終了となります。
MIU	(社員所属のセットアップ) 同一ユーザを主所属と兼務の両方で同じグループに所属させることができてしまう(#15115)	社員所属のCSV取込で同一グループに同一社員が指定できなくなります。 組織図の手動設定では同一グループに同一社員を設定できないようになっており、その仕様に統一しました。 従来は社員所属のCSV取込で同一グループに同一社員を設定することができました。

5. その他変更内容



機能	不具合・変更の概要	動作への影響
SDK API	net.poweregg.utils.DateUtils.fomratDateYMDメソッドがV2.3以前と以降で非互換がある(#16180)	net.poweregg.utils.DateUtils.fomratDateYMDにおいて、第2引数及び第3引数に""を指定した場合、戻り値のフォーマットがyyyyMMddになります。 Ver2.4~Ver2.7の場合、yyyy/MM/dd(E)の書式で返却されます。
SDK API	Ver2.7以降、V1互換API : net.poweregg.engine.customer.IPost.getPostを使っている場合 予めCT2_SFA_TRANSFERに指定のレコードが必要(#15147)	Ver2.7以降、V1互換API(Ipost.getPost)を利用するとエラー (RuntimeException: UnitId can't be null.)が発生します。その対処のために、CT2_SFA_TRANSFERにレコードを追加する必要があります。詳細は、SDKAPI使用権許諾に付随する開発者マニュアルをご参照ください。
環境	pe4jconnectionPoolに接続検証の設定を追加する(#16188)	データベースサーバとの通信の瞬断した場合などの対策として、接続プールの設定において接続検証の設定が追加されます。
環境	不要なライブラリモジュール(servlet-api-2.4)を削除する (#16216)	アドオンにて、servlet-api-2.4を利用している場合は注意が必要です。
環境	ライブラリモジュール(asm1.53)を更新(asm3.1)する(#16231)	アドオンにて、ライブラリ(asm)を利用している場合は注意が必要です。
環境	夜間バッチでCSVフォルダ内のファイルは拡張子に関係なく削除対象とする(#14802)	POWER EGGの/TENPU/CSV配下のファイルは拡張子に関係なく削除されます。 従来は、拡張子csvのファイルのみ削除されました。 アドオンにて/TENPU/CSVフォルダを利用している場合は注意が必要です。
環境	pe4s-ear, pe4m-earに含まれるcommons-codecのバージョンが古い(1.3)ため置き換える(1.4)(#15280)	アドオンにて、ライブラリ(commons-codec)を利用している場合は注意が必要です。



【入手方法】

販売パートナー様へお問い合わせ、ご請求ください。

【マイナーバージョンアップディスクご請求時の注意点】

マイナーバージョンアップディスクの入手には保守サービス（有償）をお申し込みいただく必要があります。なお、保守サービスはPOWER EGG本体だけでなく、オプション製品をご購入いただいている場合は、オプション製品に関する保守サービスのお申し込みも必要です。

【その他の注意点】

「Webメール連携オプション」などディサークル以外から販売されているオプション製品をご導入されている場合は、各オプション製品も合わせてバージョンアップが必要な場合があります。詳細については、各販売元にお問い合わせください。

“チーム **POWER EGG**”は、お客様に喜んでもらうために、
「**安(心) 信(頼)**」できる製品・サービスをみんなで提供し続けます！

チーム「POWER EGG」Spirit

私たちは、「POWER EGG」が大好きです。
私たちは、「POWER EGG」でつながった仲間、
“**チーム POWER EGG**”です。

チーム POWER EGG は
お客さま(利用者、パートナー)に喜んでもらうために、
「**安(心) 信(頼)**」できる製品・サービスをみんなで提供し続けます。

